

# 大田市駅周辺東側地区まちづくり瓦版

## 第4回 公共施設整備部会 を開催しました！！

昨年度組織したワーキンググループを3部会に再編し、大田市駅周辺東側地区のまちづくりを具現化するために、より具体的な検討を行うことを目的に、平成25年1月23日(水)に「第4回 公共施設整備部会」を開催しました。

都市計画道路の整備状況、交通状況等を整理し、大田市駅周辺東側地区の道路整備方針(案)を作成、提示し、意見交換を行いました。

### 第4回 公共施設整備部会 実施概要

- 日時：2013年(平成25年)1月23日(木) 19:00~21:00
- 場所：商工会議所 2F
- 参加者：地区内外自治会長、商店主、住民等
- プログラム

19:00 ~ 19:05 (5分)	開会のあいさつ、趣旨説明
19:05 ~ 19:40 (35分)	“大田市駅周辺東側地区の道路整備について”の説明
19:40 ~ 20:50 (70分)	ワーキング(道路の整備方針について)
19:50 ~ 20:55 (5分)	総括・感想
20:55 ~ 21:00 (5分)	今後の予定、閉会のあいさつ

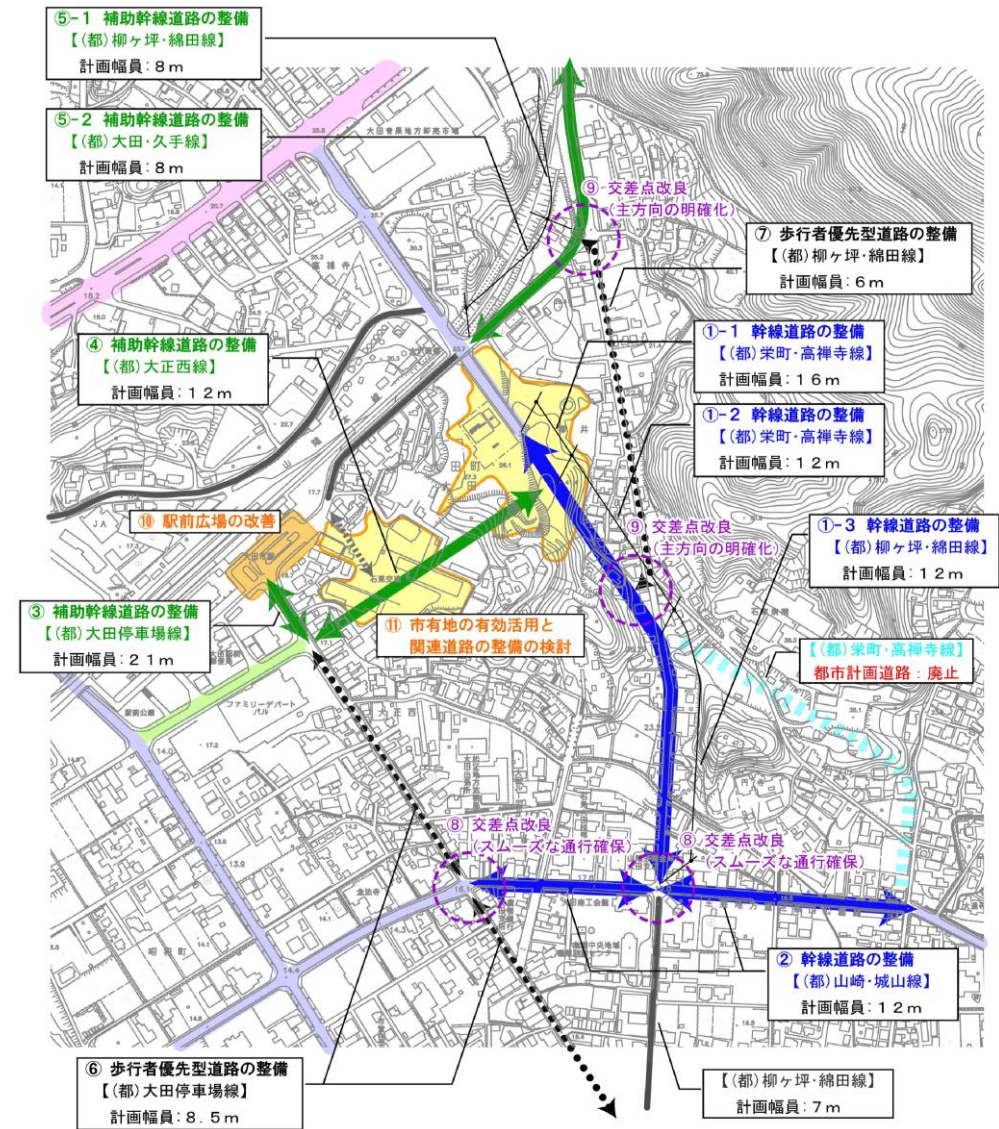


▲ 部会の様子

●発行：大田市 建設部 都市計画課 都市計画係  
〒694-0064 島根県大田市大田町大田口1111  
TEL (0854)82-1600(代表) FAX (0854)82-1722

## 大田市駅周辺東側地区の道路整備方針(案)について

昨年度、ワーキングで協議しながら策定した「大田市駅周辺東側まちづくり計画」を基に、大田市が実施する“大田市駅周辺東側地区の道路整備について”説明を行い、道路整備に対する意見を頂きました。



質疑・意見	大田市の回答
【駅通りの都市計画決定幅員について】 ○ 決定幅員は8.5mではないのか？	○ 現在の決定幅員は8.5mではないので都市計画変更を行う予定である。
【沿道建物のセットバックについて】 ○ 現決定幅員に従い、セットバックしている建物があるが、都市計画変更を行うことで影響はないのか？	○ 昭和47年に決定してからこれまでに一度も見直されていないことから、今回の都市計画変更では、時代の状況に応じて見直しを行うものとして理解していただく。
【交通量について】 ○ 綿田線の交通量はどのくらい減るのか。	○ 現在の交通は、栄町高禅寺線に流れると想定しており、1,500台/日程度になると予測している。
【交差点改良及び立ち退きについて】 ○ 新たな交差点は安全性への配慮をお願いする。 ○ 立ち退きが必要な場合、可能であれば新たな道路沿線に優先的に入れるよう配慮してほしい。	○ 配慮して整備を推進する。
【新たな道路整備に対する期待について】 ○ 駅前の商業者に意欲が出るようなみちづくりをお願いします。	○ やれるところからやっていきたいと考えている。